

秋季休業が終わり、皇中祭まで駆け抜けた1ヶ月間でした。3年生ということで、両クラスとも熱のこもった合唱練習・展示準備でした。本番を迎えるまで、担任の2人は見ている・付き添っているだけの状態が多く、自分たちの手で作り上げた合唱・BRB・展示となりました。中では、ぶつかりあうこともあり、様々な局面を少ない時間の中で解決し、本番を迎えました。当日は3年生として皇中祭を盛り上げ、成長を感じさせるものでした。精錬された歌声も、展示での威勢の良いプレゼンテーションも積み上げてきた成果を感じさせるものでした。たくさんの感動とともに、中学生の可能性を見せてくれた皇中祭となりました。最後になりましたが、3年生の保護者の皆様にはバザーや食券販売でのご協力ありがとうございました。おかげさまで、素晴らしい皇中祭となりました。

★第37回皇中祭 未知なる世界へいざ出航！燃えるHEARTを解き放て★

22日・23日と皇中祭が行われました。3年生として全校をリードし、盛り上げ楽しむ姿が印象的でした。3年生の代表が参加した祭典から閉会宣言までの間は全員が駆け抜けた、あっという間の出来事のようにも感じますが、みんなの思いがこもった2日間になりました。

1日目 ○合唱コンクール 3年B組 「桜」金賞 3年A組 「Oh happy day」銀賞  
両クラスとも本番でベストのパフォーマンスが出せました。素晴らしい歌声でした。  
○ブック・レビュー・バトル 3A 西井千湖さん 3B 竹内怜我くん 3B 準優勝

2日目 ○クラス展示 3A シティ いいたB 夢気分 3年B組準優勝

たくさんの方にご来場いただきました。『おもてなし』の心をモットーに丁寧にプレゼンしている様子が素敵でした。内容も「さすが3年生」というお声を多くいただきました。



皇學館高校吹奏楽部の演奏



HONBU プロジェクト



3A 集合写真



3B 集合写真



祭典 江藤朋華さん・宇城幹土くん



3B 合唱の様子



3A 合唱の様子



合唱同好会発表

→刀根麻光さん 松岡彩香さん 阪谷有希乃さん



ブック・レビュー・バトル代表者



皇學館大学「雅」

みんながステージで踊りました

◇11月 行事予定◇

日付	行事
11月2日(水)	第3回実力テスト 終了後、3年生アルバム個人写真撮影
3日(木)	文化の日
4日(金)	第2回漢字検定
5日(土)	授業参観・授業公開 Day
6日(日)	第2回英検二次
8日(火)	頭髪服装指導
11日(金)	伊勢市連合音楽祭
12日(土)	保護者会後援会研修旅行
14日(月)～	個人面談週間 19日まで
18日(金)	英単語テスト④
22日(火)	中間考査発表
23日(水)	勤労感謝の日



気持ちのこもった皇中祭であったため、増刊号を用意しました。クラス中でのいざこざを自分たちで解決していく姿には頼もしさを感じました。子どもたちの感想や作っている最中の様子にもたくさん輝きがありましたので、ぜひご覧いただきたく思います。

## ★第37回皇中祭 未知なる世界へいざ出航！燃えるHEARTを解き放て 生徒感想★

○私たちはすべて英語の難しい曲に挑戦しました。何度もみんなで話し合い、すごくたくさん練習した曲。本番ではとにかく楽しむという気持ちで歌いましたが、今までの中で一番楽しく歌えました。

○クラス展示では、みんなが協力して違う班でも手伝ってくれてよかったし、準備期間は少なかったけど、今までで一番いいのできたと思う。普段あまり話さない子とも話すことができた。とても楽しい皇中祭になったので、本当に良かった。

○もっとみんなで楽しんで、もっとみんなでぶつかりあって、それで本番には笑顔が見られるようなそんな日々を今頃になって求め始めました。もっとみんなとぶつかりあいたいです。

○大切なのは金賞をとることよりどれだけ印象を持ったか、みんなが楽しんでいたかが一番大切なんだと先生が教えてくれました。自分はその点に関しては満点だったんじゃないかと思いました。なぜなら、誰かが困っていたら誰かがその人をなぐさめ笑顔にしていたからです。今回の皇中祭を一生の思い出にすることができました。

○クラス展示はとても楽しかったです。「これ、すごいね。」とか「楽しかった。」と言っていただけでうれしかったです。

○最後の皇中祭を終えて、とても悔しさや悲しみ、疑問が残りました。それは3年生で優勝・準優勝をしたかったのに、2年生に優勝をとられてしまったことからくる気持ちでした。

○反省する部分もあったけど、やりきったので結果がどうあっても清々しい気持ちになりました。

○結果を聞いたときは悔しかったけど、後で思うとここまでやってこられたのも団結・協力があつたからだと感じました。

○吹奏楽部の演奏を聴いて、音楽と部活を夢中になって楽しんでいる先輩方を見て、自分もこんな風になりたいという発見がありました。

○準備や練習のときに、仲間と微妙な感じになるときもあったけど、みんなの勝ちたいという気持ちの方が強かったので、乗り越えられました。

○本部プロジェクトでは、すごく毎日が大変だったり、もめたりもしたけど、あのメンバーでできて良かったです。

○私は実行委員としても関わることができました。休日の校外美化活動、早朝にダンスの練習と大変な一面もありましたが、とても充実した活動をする事ができました。3年生として皇中祭を楽しむことができて良かったです。

○一生懸命頑張ってきた分、悔しさは大きかった。でも、私たちは目に見えないけど、仲間と共にひとつの事を作り上げる事の大切さや、絆の強さなど、どんな賞にも表す事の出来ないものを手に入れることができた。

○片付けて教室を元に戻すと、もう終わったのかと、何かさみしいなと感じました。本当に最高の思い出となる楽しい皇中祭でした。

○この長かったようで短かった皇中祭期間。関わってくれたすべての人に感謝の気持ちを持ち、私が学んだことをこれからも生かしていきたいです。

